

さとひがし

☆自ら学び、心豊かで

たくましい子どもの育成

「み」 自ら学ぶ子

「や」 やさしく思いやる子

「げ」 元気な子



大津市立仰木の里東小学校 学校だより 12月号

令和4年12月2日



3年生

～ぼかぼかの木について～
10月のぼかぼか月間に、各学年で
ぼかぼかの木を作ってください。
・もぎょう紙を配るので、木の幹を作ってください。
※木の幹はたて向きに作ってください。
・友達の手紙を見つけて、
もぎょう紙に書いて木にはってください。
まわりの友達のいいところを
いっしょに見つけよう!!
ぼかぼかであたたかい気持ちになろう!
葉っぱが足りなくなったら、
自分たちで作ってください。
10月から11月までに
葉っぱをいっしょにしましょう!!
執行部

ぼかぼかの木

10月～11月にかけて、全ての学年が校外学習に出かけました（4年生は「やまのこ」事業、6年生は修学旅行）。全員の参加というわけにはいきませんでした、なんとか全ての学年で実施することができ、ほっとしております。校外学習から戻ってきたときの子どもの満足そうな顔がとても印象的でした。これからも、工夫しながらいろいろな学習を進めてまいります。

さて、10月は、「みんなの心がぼかぼかなる」ぼかぼか月間の取組（11月まで）として、児童会執行部から提案のあった、「ぼかぼかの木」を各学年で作成しました。子どもたちが「友だちのいいところ（温かい行動）」を見つけ、一つ一つ「葉っぱのメッセージカード」に感謝の気持ち等を書いて、「それぞれの学年の木」を作っていました。上の写真は、執行部からのお知らせと、ぼかぼかの木の一部です。

先週から、お昼の放送で各学年の心温まるメッセージを執行部の子どもたちが紹介してくれました。とても温かい気持ちになり、心がぼかぼかしてきました。私の見つけたメッセージも少し紹介します。

- ♥おともだちに、いっしょにあそぼうって言ってくれたよ。（1年生）♥ともだちがいつもあそんでくれるからがっこうがだいすきになった。（1年生）
- ♥みんなが、「やさしく」してくれたことがうれしかったです。（2年生）♥〇〇ちゃんがやさしくてしんせつで、いっしょにあそんだら楽しいです。（2年生）
- ♥しっばいしたときになぐさめてくれてうれしかったです。（3年生）♥ともだちがいっしょにあそぼって言ってきて、ぼかぼかしました。（3年生）
- ♥高とびのとき、とべたらみんなが「すごいやん」って言ってくれてうれしかった。（4年生）♥図工でこまっていた時、〇〇ちゃんが声をかけてくれて、教えてくれたことがうれしかったです。（4年生）
- ♥ドッチボールでけんかをした時に、みんなでかいけつして、楽しくおわれた。（5年生）♥きんちょうしてたら、きんちょうをほぐしてくれた。（5年生）
- ♥修学旅行でこまっている時、〇〇さんに助けてもらった。（6年生）♥わからないところをくわしく教えてくれた。（6年生）♥〇〇さんが、ソーラン節の時、気合いを入れてくれる。（6年生）

ほんの一言が、とても大きな力を持っていると改めて感じます。学校中が、温かい言葉でいっぱいになるよう、これからも、子どもたちと一緒にがんばっていきます。



さとひがプロジェクト

～受水槽リニューアル（言葉をかたちに）～

1学期、スクール農園ボランティアの皆さんに受水槽のペンキ塗りをしていただき、きれいに生まれ変わった受水槽。ぼかぼか月間の取組の一つとして、一人ひとりの子どもたちが、それぞれ「大切にしたい言葉」の色やかたちをイメージし、受水槽に絵（ステンシル画）を描いています。全員のステンシル画が完成したら、成安造形大学の学生さんに、受水槽全体を「里東小のことばのかたち」の作品として完成させていただく予定です。どんな作品ができあがるのか、子どもたちも楽しみにしています。

